

かわらばん

令和4年7月

第256号

ホームページ



「新病院を紹介していきます」

院長 山口 誓司

短い梅雨が明け、暑い日が続いており、朝早くから蝉の大合唱が聞こえる季節が到来しました。

瞬く間にオミクロン株の派生型であるB A.5が大流行し、新型コロナ感染の第7波に襲われています。B A.5の感染力は、B A.2の約1.3倍と言われており、過去の感染やワクチン接種による免疫を有していたとしても、感染が必ずしも防げるものではありませんが、ワクチンの接種により、重症化を防ぐことができるといわれています。

現在、60歳以上の方や60歳未満の基礎疾患をお持ちの方を対象に、4回目のコロナワクチン接種が行われていますが、我々医療従事者も今後4回目接種を予定しております。ワクチンについての詳細やご不明な点はかかりつけ医にご相談いただければ良いと思います。

最近、その外観の姿が明らかになってきた新病院は、総事業費約200億円をかけ、6階建て、延床面積34,000㎡余りで、来年5月に開院予定となっています。現在、内装工事中であります。新病院においては医療用ロボット手術機器ダ・ヴィンチを始めとして最新の医療機器を揃える予定です。さらに患者さんが安全・安心して受診いただけるように、車両動線の分離や独立した救急動線など、敷地の高低差を活かしたアプローチを設けるとともに、外来診療エリアを横の移動のみで完結できるように受付から診察、臨床検査、レントゲン検査、会計に到るまでワンフロアにまとめました。また、入院患者さんの快適な療養空間として、隣接する石曳池を活かしたガーデンを整備して、入院生活に憩いや潤いを提供する予定です。

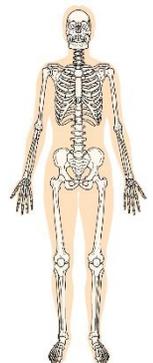
今後とも折に触れ、みなさまに新病院を紹介していきますので、よろしくお願いします。



「高齢者の腰痛は骨粗鬆症のサインかもしれません 骨密度を測りましょう」

整形外科 副部長 谷内 孝次

腰痛は多くの人に起こりますが、若者の腰痛が筋肉や腰椎椎間板に原因のあるものが多い一方で、70歳代以上の高齢者の腰痛は骨粗鬆症が原因の事があります。特に女性は閉経以降、急激に骨密度が低下していき、少し打撲しただけで簡単に骨折を起こすことがあります。こういう骨折を脆弱性骨折（ぜいじゃくせいこっせつ）といいます。脆弱性骨折は全身の色々な部位で起こりますが、最も起こりやすいのが腰椎です。勢いよく座っただけで、腰椎骨折することは珍しいことではありません。怖いのは、骨密度が非常に低い方は、骨折が連鎖的に複数の箇所で行われることがあることです。



〈裏面へ続く〉

〈表面からの続き〉

そうなりますと、当然、日常生活の大きな支障となってしまいます。70歳代以上の方で、なかなか治らない腰痛がある場合は、整形外科を受診され、レントゲンと骨密度検査を受けてください。骨粗鬆症の治療薬はさまざまなものが登場しており、効果が科学的に実証されています。飲むことの経済的負担と、骨折してしまった場合の経済的損失を秤にかけて検証し、骨粗鬆症は治療するのが合理的であると結論されています。整形外科では、骨粗鬆症の重症度に応じて、薬剤を処方します。飲み薬、点滴薬、皮下注射薬がありますが、重症の方は、骨形成促進薬を処方し1日1回皮下注射を自宅で行って頂きます。その注射の仕方は整形外科の外来スタッフが指導致します。自宅での注射が困難な方は2週に1度来院して頂き、外来で注射します。皆様の受診をお待ちしています。

「薬局からのコラム」

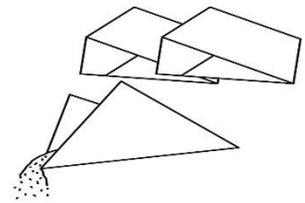
薬局より機器の紹介をします

【名称】一包化分包機

【用途】錠剤の一包化

【備考】一包化とは、お薬を用法ごと（例えば、朝食後など）

にまとめて1袋にすることです。多種類のお薬を服用されていて、自己管理の難しい方や、薬をシート（ヒート）から取り出すことが難しい方などを対象に行っています。機械の中にはお薬の入ったカセットがたくさんあります。なお、一包化できないお薬もありますので注意が必要です。



「少しほっこりするお話し」

「外来の窓から病院駐車場の方の土手のほうをみたところ何か動物が歩いていました。それを見てみんな窓際まで出てきて、狸がいるなんて自然豊かで癒やされるねなんて言っていました。でも、後で調べてみるとニホンアナグマでした。むじな（猪）ともよばれ、「同じ穴の貉」のむじなはアナグマのことみたいです。貴重な動物ですので、皆さんあたたかく見守ってあげてください。



「新病院へのご寄附をお願いします」

新病院では、患者さんの療養環境や医療水準の一層の向上を図るため、皆さまからのご支援をお願いしています。ご厚志は、新病院の施設整備や、医療機器購入、医療スタッフの育成などに活用させていただきます。

皆さまからのご支援を心よりお待ちしております。



令和5年5月
大阪はびきの医療センター新病院オープン

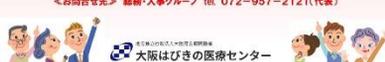
新病院へのご寄附をお願いいたします



皆様からの貴重なご寄附は、新病院の施設整備や、医療機器購入、医療スタッフの育成などに活用させていただきます。

税法上の優遇措置が受けられます 当センターは特定公益増進法人に認定されており、 ご寄附金額の10%が控除の対象となります。	寄附金控除にご資金を提示いたします 10万円以上ご寄附の場合は、ご寄附日より前月1期 に設置する「寄附金控除」のご寄附も対象となります。
---	--

<お問合せ先> 総務・人事グループ tel. 072-957-2121(代表)



大阪はびきの医療センター